

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう。

＜勉強すること＞

◆音の高さに気をつけて、『ドレミで歌おう』を歌ったりひいたりしましょう。（教科書8～9ページ）



※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou3.html

(1) 教科書8ページの『ドレミで歌おう』を何度も聴いたり、階名唱で歌ったりしましょう。

※階名唱は歌詞ではなく、ドレミで歌うことです。

(2) 『ドレミで歌おう』の1段目を「指くぐり」に気を付けて鍵盤ハーモニカで演奏しましょう。

※「指くぐり」は、動画で確認しましょう。

(3) 『ドレミで歌おう』の2段目を「指またぎ」に気を付けて鍵盤ハーモニカで演奏しましょう。

※「指またぎ」は、動画で確認しましょう。

(4) 『ドレミで歌おう』を最初から最後まで通して、鍵盤ハーモニカで演奏しましょう。はじめは、ゆっくり演奏しましょう。

(5) 『ドレミで歌おう』の伴奏に合わせて、鍵盤ハーモニカで演奏しましょう。

(6) 教科書9ページの「新しく覚えること」を見て、記号の名前を覚えたり、ト音記号を書いたりしましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・『ドレミで歌おう』は、音の高さを確かめながら、歌ったり演奏したりする曲です。楽譜の音符を指でたどりながら歌ったり、音符を目で追いながら演奏したりできるように声をかけてみてください。
- ・『ドレミで歌おう』の楽譜には、指番号が記されています。鍵盤ハーモニカの練習をする時には、指番号に気を付けて見てあげてください。「指くぐり」「指またぎ」は動画を参考にして、一緒に演奏してみてください。
- ・運指を覚えたら、まずはゆっくり確実に演奏できる速度で演奏するように声をかけてください。慣れてきたら、伴奏に合わせて演奏してみてください。